

第31回北海道・東北地区小学校家庭科教育研究大会

山形大会

兼第19回山形県小学校家庭科教育研究大会南陽大会の御案内<最終案内>

<大会主題>

未来を創り出す豊かな心と

確かな実践力を育む家庭科教育

副主題 ~小中の学びをつなぎ、自らの生活を豊かに創造する子どもの育成~



主催 第31回北海道・東北地区小学校家庭科教育研究大会山形大会実行委員会
兼 第19回山形県小学校家庭科教育研究大会南陽大会実行委員会
北海道・東北地区小学校家庭科教育研究会
山形県小学校教育研究会家庭科部会

共催 全国小学校家庭科教育研究会

写真：11月中旬の鶴布山珍藏寺（ちんぞうじ）
珍藏寺は有名な「鶴女房」の伝説が伝わっている名刹。近くに夕鶴の里記念館があり多くの観光客で賑わう。南陽市漆山、会場より車で10分。

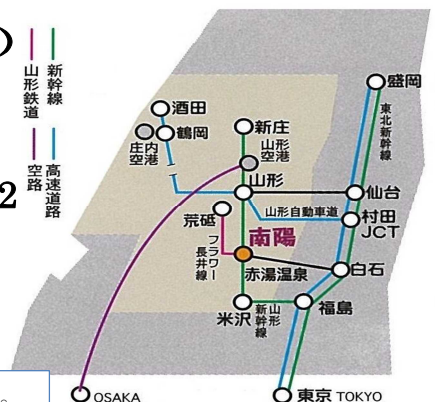
後援	山形県教育委員会 秋田県教育委員会 山形県連合小学校長会 南陽市小中連合校長会 米沢市教育研究所	北海道教育委員会 宮城県教育委員会 東置賜地区小学校長会 南陽市小学校長会 南陽市教育研究所	青森県教育委員会 福島県教育委員会 米沢市小学校長会 山形県小学校教育研究会 高畠町学校教育センター	岩手県教育委員会 南陽市教育委員会 西置賜地区校長会 東置賜地区小学校教育研究会 川西町学校教育研修所
----	--	--	--	---

開催日 平成28年11月16日（水）

会場 山形県南陽市立沖郷小学校

所在地 山形県南陽市高梨460番地 TEL0238-43-2372

アクセス 山形新幹線、JR赤湯駅西口より徒歩14分
国道13号線赤湯バイパスより西に3km
(近くに無料大駐車場有り)



※全国小学校家庭科教育研究会WEBページよりダウンロードできます。

各都道府県（政令指定都市）教育委員会教育長 様
 各 教 育 事 務 所 長 様
 各市町村教育委員会教育長 様
 各 小 中 高 等 学 校 長 様
 各 特 別 支 援 学 校 長 様
 各 家 庭 科 教 育 担 当 教 職 員 様
 関 係 各 位

第31回北海道・東北地区小学校
 家庭科教育研究大会山形大会
 大会会長 淀 野 秀 樹
 実行委員長 高 橋 秀 一

山形大会への参加について（お願い）

初夏を思わせる入道雲と深緑の月山、朝日、蔵王、吾妻の山々。降りそそぐ日射しも一段と強く感じられる頃となりました。貴職におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、各小中学校並びに高等学校等教育施設におかれましては、喫緊の教育課題に真摯に取り組み、家庭科教育の振興を通して、生きぬく力を育む豊かな教育活動の推進に取り組まれていることと存じます。

さて、本大会は、平成26年度より準備委員会を発足、平成27年度には実行委員会を立上げ、家庭科の持つ教科特性を活かし、小中学校の家庭科における学びのつながりにも焦点を当て、県内中学校の技術・家庭科、特に家庭分野との連携を模索しながら、取り組んできた研究の一端を公開させて頂き深化を図るものです。

公開授業では、現在、小中一貫教育に取り組んでいる南陽市内の3小学校より授業提供のご協力を賜り、各領域にわたっての研究を深めて参ります。また、分科会での研究協議では、北海道・東北地区のご参会の皆様と山形県内の参加者が交流を図りながら、研究協議や実践発表を通じて進めて参ります。加えて、県内各地区から家庭科教育に関わる取り組みを展示発表いたします。

つきましては、貴職よりご高配を賜り、多くの皆様方のご参加を得て、今後の北海道及び東北地区並びに県内外の各小中学校の、そして、「豊かな学びをつなぐ教育活動の醸成」に活かして参りたいと存じます。

関係各位におかれましても、時節柄、ご多用中とは存じますが、何卒、ご臨席を賜り、ご指導、ご意見を賜りますようお願い申し上げます。



南陽市鳥上坂の国道13号線から白竜湖、米沢平野を展望する。左手前にはぶどう園が広がり、山間を新幹線が走り、正面右に赤湯の温泉街が広がる。イギリスの女性旅行家イザベラ・バードは、明治11年、赤湯温泉の湯治風景に強い関心を示し、置賜地方を「エデンの園」とし、その風景を「東洋のアルカディア」と評した。

第31回 山形大会日程

9:30	10:00	10:45	11:00	12:00	13:00	14:45	14:55	16:15	16:30
受付	公開授業 4授業 (45)	移動	開会行事 研究発表 全体指導 (60)	昼 食 休 憩	分科会研究協議 事後研究会・実践発表 指導助言 (105)	移動	講演 (80)	閉会 行事	

1 公開授業（5年2クラス 6年2クラス 会場 南陽市立沖郷小学校） 10:00-10:45

授業番号	(領域) 内容項目	年組	所属・授業者(敬称略)	授業会場
1	(A) 家庭生活と家族 「やってみよう家庭の仕事」	宮内小学校 5年2組	南陽市立宮内小学校 教諭 井上 桂子	多目的室・食堂 校舎中央2階
2	(B) 日常の食事と調理の基礎 「まかせてね今日の食事」	赤湯小学校 6年3組	南陽市立赤湯小学校 教諭 川村 静 栄養教諭 柿崎 久美子	家庭科室 校舎中央1階
3	(C) 快適な衣服と住まい にこにこライフ「あったかスマイル編」	沖郷小学校 6年1組	南陽市立沖郷小学校 教諭 徳重 美治	6年1組教室・児童会室 校舎東側3階
4	(D) 身近な消費生活と環境 買い物名人への道 「じょうずに使おう お金と物」	沖郷小学校 5年1組	南陽市立沖郷小学校 教諭 安部 真生	5年1組教室 校舎中央2階

2 開会行事 主催者挨拶 来賓挨拶 11:00-12:45

研究発表 研究主任 吉田 紀子 **全体指導** 山形大学名誉教授 高木 直氏
(南陽市立赤湯小学校教諭)

3 分科会研究協議(公開授業の事後研究会 小グループ形式・実践発表・指導助言) 13:00-14:45

番号 領域	事後研究会 実践発表	題材・授業者/発表題・実践発表者(敬称略)	助言者2名 司会者	会場
第1分科会 A 家庭生活 と家族	公開授業の 事後研究会	「やってみよう家庭の仕事」 南陽市立宮内小学校教諭 井上 桂子	山形大学地域教育文化学部 講師 石垣和恵氏 岩手県滝沢市立第二小学校 校長 太田厚子氏 山形市立高瀬小学校 教頭 花輪千秋氏	多目的室 (食堂) 校舎 1階 中央
	実践発表	家庭生活を見つめ、より良い生活をつくろうとする子どもの育成 ～未来の自分を見据え、今の生活を見つめ直すための学習活動の工夫～ 山形大学附属小学校教諭 青山 詩織		
第2分科会 B 日常の食事と 調理の基礎	公開授業の 事後研究会	「まかせてね今日の食事」 南陽市立赤湯小学校教諭 川村 静 栄養教諭 柿崎 久美子	山形県教育センター 指導主事 柴崎有見氏 仙台市立泉ヶ丘小学校 校長 曾根由美子氏 川西町立玉庭小学校 教頭 平千秋氏	家庭科室 校舎 2階 中央
	実践発表	龍樹っ子弁当のひみつ ～「龍樹っ子弁当プロジェクト」の取り組みから 上山市立上山小学校教諭 佐藤 秀樹		
第3分科会 C 快適な衣服 と住まい	公開授業の 事後研究会	にこにこライフ「あったかスマイル編」 南陽市立沖郷小学校教諭 徳重 美治	置賜教育事務所指導課 指導主事 渡部美千恵氏 宮城県登米市立浅水小学校 校長 大槻泰弘氏 鶴岡市立豊浦小学校 教頭 中村ちか子氏	特設会場 1 体育館 西側
	実践発表	社会の変化に主体的に対応できる 豊かな心と確実な実践力が育つ家庭科教育 酒田市立泉小学校教諭 是谷 あゆみ		
第4分科会 D 身近な消費 生活と環境	公開授業の 事後研究会	買い物名人への道 「じょうずに使おう お金と物」 南陽市立沖郷小学校教諭 安部 真生	南陽市教育委員会学校教育課 課長 板垣 健氏 福島県福島市立立子小学校 校長 今井不二子氏 大蔵村立大蔵小学校 教頭 芳賀由加里氏	特設会場 2 体育館 東側
	実践発表	身近な消費生活や環境をよりよくしようとする態度を育てる ～小中の指導及び教材の連携の実践から～ 最上町立大堀小学校教諭 佐藤 真理		

4 展示発表 ※体育館では山形県内各地区の展示発表が行われます。

5 記念講演 演題 「これからの家庭科教育」

講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官
国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官

筒井 恭子 氏

6 閉会行事 謝辞等 / 次期開催地区あいさつ 福島県

16:15-16:30

7 参加申し込み

(1) 参加費並びに宿泊、お弁当の注文について（申込書に有をご記入下さい。）

- ①参加費 教職員3,500円 学生2,000円 資料参加2,500円
②ご宿泊 南陽市赤湯温泉旅館等の斡旋をいたします。（別紙案内をご覧ください。）
③お弁当 代金 税込1,000円（是非、特製弁当にて山形の秋の味をお楽しみ下さい。）

(2) 申し込み方法について（分科会の調整のため、第一次集約までにできるだけお願いします。）

- ①小学校教職員 第一次集約 9月19日（月）各代表者宛にお願いします。
☆各道県単位でのとりまとめ ☆山形県内各地区でのとりまとめ
9月19日以後は、直接、大会事務局へ 申し込み最終受付期日 10月17日（月）
②中学校高等学校、特別支援学校の教職員、学生、関係機関等、全国からの参加
☆直接、大会事務局への申し込み 申し込み最終受付期日 10月17日（月）
FAX 0238-37-5219（申込）
☆当日受付 大会会場受付にて申し込み

(3) お願い

※準備の円滑な推進のために、第一次集約日までの申し込みをできるだけお願いします。

※第一次集約として、9月19日（月）までに、代表の方よりとりまとめを頂き、確認の後、大会事務局宛に（FAX）でご連絡下さい。担当者より、経費の納入方法や参加にあたってのお願い、宿泊所のご連絡等を各参加者にご連絡を差し上げます。その際、お手数ですが申し込み票（個人）を忘れずに添付して下さい。

※第一次集約の9月19日（月）を過ぎた場合は、各個人で直接大会事務局へ（FAX）の申込みとなります。（10月17日（月）まで）その場合も担当者より、随時、経費の納入方法や参加にあたってのお願い、宿泊所のご連絡等を各参加者にお知らせいたします。

※参加費、宿泊費、お弁当の振込ですが、大会開催一ヶ月前の10月17日（月）までに、下記指定の口座にお振込願います。（振込手数料はご負担下さい。）

※10月18日以降の申し込みについては、大会事務局までお問い合わせをお願いします。

(3) 資料参加のお願い

- ①遠方でご参加がむずかしい場合は、資料参加でのご協力をお願いします。
②資料参加の場合は、大会紀要のみを送付いたします。（2月発刊予定の報告書が必要な場合は、別途大会事務局までご相談下さい。）
③資料は、大会当日に各道県の代表者の方にお渡しいたします。その他、北海道・東北地区内外で送料が必要な場合は、別途郵送料のご負担をお願いすることもありますので、何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

8 参加費・弁当代金・宿泊費のお振り込み先

大会参加費・宿泊費・弁当代金 振込用 **第3.1回北海道・東北家庭科山形大会用口座**

（名義） ストウ キョウコ ゆうちよ 記号 18560 番号 2305564

9 お問い合わせ 大会参加について 大会事務局 ☎0238-37-5279 米沢市立広幡小学校 高橋

宿泊について 宿泊デスク ☎0238-43-6111 「いきかえりの宿 瀧波」須藤



F A X送信 本票のみ

送信元 所属 _____ 氏名 _____

送付先



第31回北海道・東北地区小学校家庭科教育研究大会山形大会

実行委員長 山形県米沢市立広幡小学校長 **高橋秀一行**

大会事務局 所在地：山形県米沢市広幡町上小菅1，396番地

☎0238-37-5279 **FAX 0238-37-5219**

E-mail : hirohata@educ.yonezawa.yamagata.jp

第31回北海道・東北地区小学校家庭科教育研究大会 山形大会の参加申込書（個人）

送付期日：

第一次集約：平成28年 9月19日（月）

最終締切り：平成28年10月17日（月）

宛 先：山形大会実行委員会大会事務局

下記に必要事項をご記入頂き、各道県の代表者宛（山形県内は各地区担当者宛）ご送付をお願いします。

第一次集約 平成28年9月19日（月）まで、FAXやE-mailにてご送付をお願い致します。

9月19日（月）以後の申込は、直接大会事務局へ、E-mail等（☎やFAX）で送信下さい。

今後の連絡等はE-mail等（☎やFAX）にて、大会事務局や宿泊担当デスクより、ご参加の皆様へ、直接ご連絡をいたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

参加者名簿

番号	参加の種別 氏名（ふりがな） (男・女)	（ 教職員 ・ 学生 ・ 資料参加 ・ その他 ） いずれかに○					
		職名	所属校名等	担当	分科会	車利用	宿泊希望
1	E-mail :	所属校所在地	〒 ☎ _____ fax _____	有 無	1 2	有 無	第一希望 ()
	@				都道 市町村		3 4
							第三希望 ()

※ 宿泊や参加に関わってのご要望等があればお書き下さい。




記入上の注意	<p>①楷書で大きくご記入をお願いします。</p> <p>②1～4分科会別での記入。できれば公開授業と同じ分科会番号でのご参加をお願いいたします。分科会ではそれぞれの公開授業の研究協議がありますので、確認の上申し込みをお願いします。</p> <p>③近くにコンビニ、食堂等がありませんので、是非、特製弁当のご注文をご検討下さい。</p> <p>④自家用車の運転手のみ記入。同乗者の方は必要ありません。(指定の駐車場になります。)</p> <p>⑤宿泊の斡旋を希望する方は、宿泊の覧に記号と番号を第3希望までをご記入下さい。宿泊施設が決定次第に担当デスクから、電話やfax、E-mail等でご連絡を差し上げます。</p> <p>参加費、宿泊費、弁当代を10月17日(月)まで指定口座に納入ください。(振込手数料は参加者のご負担をお願いします。)</p>
--------	---

参加の種別	(教職員 ・ 学生 ・ 資料参加 ・ その他) いずれかに○						
番号	氏名(ふりがな)	職名	所属	③弁当	②分科会	④車利用	⑤宿泊申込
記入例	なん よう た ろう 南 陽 太 郎 ① (男・女)	教頭	南陽市立梨郷小	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	第1希望 (A-①) 第2希望 (B-②) 第3希望 (D-③)
	E-mail : <u>rinsyo</u> <u>@sole.ocn.ne.jp</u>	所属校所在地	〒 992-0478 ☎ : 0238-47-4331 fax: 0238-47-3421 都 道 山 形 府 県 南 陽 市 町 村 竹 原 1 3 9 番 地				

※ 要望等があればお書き下さい。
 例 参加者 〇〇〇〇さんと同じ部屋でお願いします。(例 同じ県の方であれば同室利用できます。)

送付先 第31回北海道・東北地区小学校家庭科教育研究大会山形大会

実行委員長 山形県米沢市立広幡小学校長 **高橋秀一行**



大会事務局 所在地：山形県米沢市広幡町上小菅1, 396番地

☎0238-37-5279 **FAX 0238-37-5219**
 E-mail : hirohata@educ.yonezawa.yamagata.jp

宿泊の問い合わせ 「いきかえりの宿 瀧波」内
 第31回 北海道・東北地区小学校家庭科教育研究大会宿泊デスク

担当：須藤 恭子 TEL : 0238-43-6111 FAX : 0238-43-2601

参加費・弁当代金・宿泊費のお振り込み先

大会参加費・宿泊費・弁当代金 振込用	第31回北海道・東北家庭科山形大会用口座
(名義) ストウ キョウコ	郵便 記号 <u>18560</u> 番号 <u>23055641</u>

第31回 北海道・東北地区小学校家庭科教育 研究大会山形大会ご宿泊のご案内

この度は山形大会のご参加ありがとうございます。皆様の大会参加が素晴らしいものとなりますように、まごころを込めてご宿泊をご準備させていただきます。
どうぞよろしくお願いいたします。

- 1 宿泊期日 平成28年11月15日(火)～11月16日(水)
- 2 宿泊地 山形県南陽市赤湯温泉
- 3 旅館名 宿泊コース ※各料金は一人あたりの料金です。※各料金表示は諸税別となります。

記号A いきかえりの宿 瀧波 12室	記号B 上杉の御湯 御殿守 6室																
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">1泊2食付</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">1泊朝食付</td> </tr> <tr> <td>①1名部屋16,400円</td> <td>④1名部屋14,000円</td> </tr> <tr> <td>②2名部屋11,400円</td> <td>⑤2名部屋 9,000円</td> </tr> <tr> <td>③3名部屋10,400円</td> <td>⑥3名部屋 8,000円</td> </tr> </table>	1泊2食付	1泊朝食付	①1名部屋16,400円	④1名部屋14,000円	②2名部屋11,400円	⑤2名部屋 9,000円	③3名部屋10,400円	⑥3名部屋 8,000円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">1泊2食付</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">1泊朝食付</td> </tr> <tr> <td>①1名部屋16,000円</td> <td>④1名部屋11,000円</td> </tr> <tr> <td>②2名部屋14,000円</td> <td>⑤2名部屋10,000円</td> </tr> <tr> <td>③3名部屋12,000円</td> <td>⑥3名部屋 8,000円</td> </tr> </table>	1泊2食付	1泊朝食付	①1名部屋16,000円	④1名部屋11,000円	②2名部屋14,000円	⑤2名部屋10,000円	③3名部屋12,000円	⑥3名部屋 8,000円
1泊2食付	1泊朝食付																
①1名部屋16,400円	④1名部屋14,000円																
②2名部屋11,400円	⑤2名部屋 9,000円																
③3名部屋10,400円	⑥3名部屋 8,000円																
1泊2食付	1泊朝食付																
①1名部屋16,000円	④1名部屋11,000円																
②2名部屋14,000円	⑤2名部屋10,000円																
③3名部屋12,000円	⑥3名部屋 8,000円																
記号C 丹泉ホテル 10室	記号D 大文字屋 10室																
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">1泊2食付</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">1泊朝食付</td> </tr> <tr> <td>①1名部屋15,000円</td> <td>④1名部屋11,000円</td> </tr> <tr> <td>②2名部屋11,000円</td> <td>⑤2名部屋 9,000円</td> </tr> <tr> <td>③3名部屋10,000円</td> <td>⑥3名部屋 8,000円</td> </tr> </table>	1泊2食付	1泊朝食付	①1名部屋15,000円	④1名部屋11,000円	②2名部屋11,000円	⑤2名部屋 9,000円	③3名部屋10,000円	⑥3名部屋 8,000円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">1泊2食付</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">1泊朝食付</td> </tr> <tr> <td>①1名部屋12,000円</td> <td>④1名部屋10,000円</td> </tr> <tr> <td>②2名部屋10,000円</td> <td>⑤2名部屋 8,000円</td> </tr> <tr> <td>③3名部屋 8,000円</td> <td>⑥3名部屋 7,000円</td> </tr> </table>	1泊2食付	1泊朝食付	①1名部屋12,000円	④1名部屋10,000円	②2名部屋10,000円	⑤2名部屋 8,000円	③3名部屋 8,000円	⑥3名部屋 7,000円
1泊2食付	1泊朝食付																
①1名部屋15,000円	④1名部屋11,000円																
②2名部屋11,000円	⑤2名部屋 9,000円																
③3名部屋10,000円	⑥3名部屋 8,000円																
1泊2食付	1泊朝食付																
①1名部屋12,000円	④1名部屋10,000円																
②2名部屋10,000円	⑤2名部屋 8,000円																
③3名部屋 8,000円	⑥3名部屋 7,000円																

4 申込方法

- (1) 別紙申込書のご宿泊の欄に記号A～Dと番号①～⑥を第3希望までご記入頂き、期日までに送付をお願いいたします。(9月19日(月)まで代表者宛。以後は大会事務局宛)
- (2) ご宿泊をいただく旅館が決まりましたら、各旅館から直接、FAXやお電話等でお知らせいたします。その際に交通手段、車利用の有無、人数、諸税込価格等をご確認下さい。
- (3) 料金のお支払いは、期日(10月17日)までに、下記口座まで振込をお願いします。
- (4) 各旅館より研究大会会場までの交通につきましては、お客様各自でのご対応となります。

5 その他

- (1) ご宿泊に関する全てのお問い合わせは、「いきかえりの宿 瀧波」内 担当デスクまでお願いいたします。
- (2) 取り消しの場合は、各旅館の宿泊規定により、キャンセル料が発生する場合がございますのでご注意ください。
- (3) 南陽市内並びに近隣市町(高島町 川西町 長井市 米沢市 飯豊町 等)に多くのビジネスホテルや旅館等がございますので、よろしければそちらもご利用いただければ幸いです。

宿泊問い合わせ 「いきかえりの宿 瀧波」内
 第31回 北海道・東北地区小学校家庭科教育研究大会宿泊デスク
 担当：須藤 恭子 TEL：0238-43-6111 FAX：0238-43-2601

東北の名湯

開湯 900 余年 赤湯温泉の歴史

湯治場として古い歴史を誇る赤湯温泉は、寛治7年(1093年)奥州統一を担った源義家が戦をしていた時、同行していた弟義綱に発見されたと伝えられる、開湯900余年を経た歴史ある温泉です。

以来、伊達領時代を経て上杉領となり、米沢藩時代には、殿様が入る箱湯として保護されるとともに、藩公認の湯治の場所として栄えました。

奥州街道の宿場町として栄えた湯仙郷の面影、湯治場時代の細やかな人情が今も尚生き続ける湯の街です。

旅館紹介

◆350年前の庄屋の館を移築復元「いきかえりの宿 瀧波」

350年前の多層民家を移築復元した木造の温泉宿。全館を美術民芸品で演出。朝食は自家製の名代お餅がつきたて食べ放題です。地元産の食材にこだわった料理。そして大石露天風呂、泡湯、寝湯・赤湯源泉を選んで保養できる、正に生き返る宿です。



◆上杉家の別荘だった宿「上杉の御湯 御殿守」

上杉家赤湯御殿として古い歴史をもつ宿。純和風の行き届いた客室。地元の食材を用いた料理が秀逸なものもさることながら、点在する12のお風呂がどれも趣向を凝らした造りで素晴らしく、中でも日本一の大岩くりぬき露天風呂「龍神の湯」は必見です。



旅館紹介

◆清潔感あふれる宿で憩いのひとときを「丹泉ホテル」

客室をはじめ、旅館全体を清潔感あふれる宿にリニューアルオープン。ゴージャスでゆったりとした大浴場。野趣あふれる露天風呂、いにしえの木の香漂う古代檜風呂・貸切家族風呂も新設し、お風呂が充実しているのがうれしい。朝食につきたての餅が出ることも知られます。



◆美味しい料理が自慢の宿「大文字屋」

初の実測日本地図を作った伊能忠敬や、明治以降は新渡戸稲造の定宿にもなった老舗旅館。お風呂は内湯、露天、貸切風呂すべて源泉掛け流し。地元産の料理も好評。07年秋、別館がリニューアルしました。



案内地図

